

埼玉県勤労者山岳連盟 創立50周年記念山行

皆野アルプス 破風山(627m)～満願の湯

秋の交流バスハイキング報告



期 日 11月19日(日) 日帰り 快晴

集合 三郷駅北口 6:00 南浦和駅西口 6:45

場 所 秩父華嚴の滝～破風山、満願の湯 (皆野アルプスと関東ふれあいの道)

参加費 6,000 円

参加者 4団体 39 名

三郷山の会(18) わらび山の会(12) 紫翠山岳会(7) あすなろ山岳会(2)

主 催 埼玉県勤労者山岳連盟 南部ブロック

【初めに】

50周年記念交流ハイキングとして、6月頃から月日・場所・山の選定を行い、いくつかの候補の中から「皆野アルプス～破風山～満願の湯」を決定しました。

最近、通称〇〇アルプスと呼ばれる山とハイキングコースは数多くあり、家族的で気軽に登れる事から地域住民の散策やハイキングコースとして、多くの方々に親しまれ人気が高く、皆野アルプスもその中の一つ！

日光華嚴の滝に似ている事から名づけられた秩父華嚴の滝から取りつき、天狗山～大前山・武蔵展望台・如金峰、そして「巡礼古道」札立峠を通り破風山にいたるコースは、いくつかの鎖場と岩峰・岩のやせ尾根等が続く変化に富んだコースで、また秩父市街と武甲山や両神山・秩父の山々等を眺めながら楽しい山歩きが出来ます。

また、山頂から関東ふれあい道を風戸の山村集落を経て下山し、秩父温泉・満願の湯や水と緑のふれあい館・合歓の湯での入浴休憩もまたこのコースの楽しみの一つです。



秩父華嚴の滝にて

【記 録】 1～3班

皆野 IC で降りたバスは満願の湯を経て秩父札所 34 番・水潜寺とその奥の華厳の滝に向かうが、道は狭く大型バスがようやく通れる位で、どうにか最奥の華厳の滝駐車場に到着。

さっそく全員で華厳の滝見物！日光華厳の滝に似ているからとあるがやっぱり見劣りする感じがしたが、それでも紅葉に映える滝を前に全員で記念撮影してすぐ戻る。

水潜寺コースの 4 班はそのままバスで再び水潜寺まで戻り、残る 1～3 班は準備体操をした後にそれぞれ班毎に出発！

バス停から少し戻り、左側に皆野アルプス入口の看板に従い対岸に橋を渡り、沢筋の登山道に入る。最初は沢沿いの暗い道もやがて集落が近くなると急になり、明るく開けて大前集落に出る。ここは、日当たりも良く長瀨・宝登山や皆野方面の見晴しもいい。少し先で天狗山コースと近道の分岐があるが、私達は 3 班全員で天狗山に登る



秩父華厳の滝登山口から



明るい大前集落到



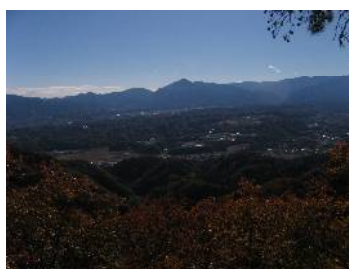
大前集落で



天狗山から鎖場とロープの張られた急下降で鞍部を下り立ち



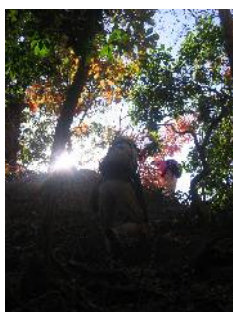
明るい尾根道と鎖場に行く



大前山から秩父の山々



大前山で



鎖場を越えて



武蔵展望台で 1班



遅れて 武蔵展望台で 3班

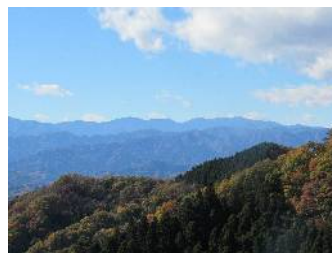
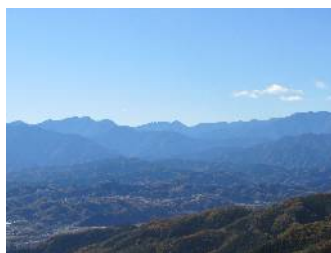


天狗山遠望

分岐から尾根に出れば、陽当たりがよく朝日に輝く雑木林が紅葉真っ盛りの明るい尾根道となりやがて石祠の上に山名標識のある天狗山頂に出た。2班の皆さんはここで記念撮影をした。

天狗山から鎖場とロープの張られた急下降で鞍部に下れば近道と合流し、再び大前山へ鎖場の岩場を登りかえして大前山山頂に出る。ここは秩父方面の展望はいいがヤセ尾根上でさらに狭い。大前山からもロープを伝いヤセ尾根を下り、さらに2か所の岩場を鎖に頼りながら登れば武蔵展望台で、ここも展望が良く奥武蔵を代表する武甲山や蓑山、宝登山等の秩父盆地を中心とした付近の山々やそれに連なる奥秩父連山がよく眺められた。ここでそれぞれの班で記念写真を撮った。

展望台からもまた鎖場とヤセ尾根は続き、少しの下りで如金峰の奇岩を通り、秩父の山々を眺めながらやがて巡礼古道の趣のある札立峠に出た



奥武蔵を代表する武甲山に続く秩父盆地を中心とした付近の山々やそれに連なる奥秩父連山

鞍掛山



如金峰の奇岩

巡礼古道・札立峠

野巻分岐

この峠は、秩父札所 33 番菊水寺から秩父札所結願寺でもある 34 番水潜寺に至る「巡礼古道」で、関東ふれあいの道としても多くのハイキング愛好者に親しまれ登られている峠で、昔をしのばせる静かで趣のある雰囲気がある。4 班の水潜寺コースは、水潜寺参拝した後に1時間以上前にこの峠に登り着き、山頂をめざして登って行っただろうし、私達の班もまたみんな先を急いで登ったらしく、誰もいないがその静けさがまた良かった。

札立峠から山頂までは15分足らずで登れる。破風山山頂到着！

他の一般登山者と私達で狭い山頂は満杯となったが、それでも暖かな陽だまりの中で秩父の山々を眺めながら軽い昼食を摂る。

本当に穏やかな一日で、展望も秩父市街地と武甲山を中心に左へ武川岳と二子山、丸山と高篠山、それに続く堂平山や笠山・大霧山の比企三山、そして皇鈴山や登谷山と釜伏山等の七峰縦走路が…、右には天目山や熊倉山とその奥には雲取山に続く奥秩父の山々、そして両神山と二子山と城峰山、宝登山と続き、奥には赤城山まで360度に近い。素晴らしい青空でいい天気恵まれて良かった。





素晴らしい青空で穏やか陽だまりの中、360度の展望をを楽しみながら昼食を摂る



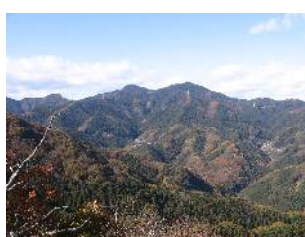
3班もゆつくりと到着



離れて紫翠の仲間



両神山と二子山



城峰山



武甲山に続く武川岳・二子山・丸山・比企三山、そして皇鈴山や登谷山と釜伏山等の七峰縦走路



紅葉の織りなす関東ふれあい道 風戸集落を経て満願の湯へ



風戸集落から宝登山



風戸集落に出て



鏡肌岩先から近道で



予定よりも1時間近く早い、全員で記念撮影をして下山！ 山頂下の休憩舎から皆野アルプス縦走路から外れ、左へ関東ふれあい道・風戸集落を経て満願の湯へ下るコースだが、なぜか休憩舎前で登ってくる4班の皆と会う！（どうやら、左折せず皆野アルプスコースを直進して、間違いに気づき戻って来たようだ）

そういう訳で、1～4班全員で関東ふれあい道を風戸から満願の湯に向かう。この付近の紅葉も綺麗で、木漏れ日の中に赤や黄色と錦織りなす彩りにみんな感嘆しながら、猿岩を通り風戸の山村集落に出る。

ここからは車道歩きとなるが、集落を抜け鏡肌の岩の少し先の分岐から風戸入口バス停への近道を下った。バス停前から右へふれあい館と満願の湯はすぐ近くで、13時に到着。

予定の通り、希望により「満願の湯」と「水と緑のふれあい館」とに分散して入浴休憩として、記念交流会はふれあい館で14時30分からとした。

満願の湯は日曜日のお昼すぎとあって相当混んでいるようだったが、それでも紅葉を眺めながら露天風呂に入浴出来て満足して貰えたと思う。

一方のふれあい館・合歓の湯では慌ただしく交流会の準備を済ませてからの入浴となったが、露天風呂こそ無いものの、こじんまりとした浴槽で十分に温泉気分を味わう事が出来た。

創立50周年記念の交流会は、事務局の司会により始まり、埼玉労山創立時から現在もなお現役で県連活動や全国連盟の活動に携わっている伊藤ブロック長の挨拶の後、すでに風呂上りでビール等を飲み干して酒宴は始まっていたが、改めて三郷山の会・富田会長の乾杯の音頭で祝宴の始めとし、歓談の一時を過ごす。

用意されたビールやワインの他に、多くの方から差し入れられたワインや焼酎等、かなりの酒量もみるみる内に飲み尽くされ、缶ビールを追加購入する程に皆さんの飲みっぷりはすごい！

ちなみに、交流会では会費の中から黄金めしの代わりに各自に天ぷら、他には唐揚げと枝豆・乾物のおつまみ・漬物・果物（ミカン）等を各テーブルに幾つか用意して、またふれあい館さんは中広間個室休憩料も無料、さらには飲み物すべてが持込み出来た事から、予算上は大助かり。

“水と緑のふれあい館さん ありがとうございます。”



伊藤ブロック長の挨拶



三郷山の会・富田会長の乾杯の音頭で祝宴は始まり



三郷の仲間①



三郷の仲間②



紫翠の仲間



三郷の仲間③



わらびの仲間



“わらびのエグザイル”



各会を代表して 各会の紹介や労山への想いを述べてもらいました。

宴たけなわの中、各会の代表者から会の紹介を兼ねて県連や南部ブロック活動への思いを述べてもらったり、中でもわらび山の会では余興が用意されていて、ウクレレ伴奏による替え歌で「わらびの山男エグザエル」としてみんなで歌と踊り？のパフォーマンスが披露された。

また、唯一盛り上がったのが景品（クオカード）をめぐるビンゴゲーム大会で、本当はバス内や交流会での「秩父の常識テスト、山のクイズ」の景品に用意されたものだったが、すべてビンゴゲームで配られた。

こうして、あっという間に楽しい一時も過ぎて、最後に「山は心のふるさと」をみんなで歌い、それこそ武笠理事長とともに中学生から埼玉労山に会員として関わり、現在もまた登山学校事務局として運営に尽力されている、わらび山の会副会長・駒崎さんに閉会挨拶をしていただき皆で記念撮影をして創立50周年記念の南部ブロック交流会を締めくくりました。

帰りのバス内では、山の歌を歌ったり、走る宴会場として酒宴は延々と続いた事は言うまでもありません！



【最後に】

今回は埼玉県勤労者山岳連盟 創立50周年山行！ 他の連盟と比較しても記念山行として県内の山全山踏破とか〇〇海外遠征登山だったりとした華々しさは無いものの、各ブロック毎にいろいろな企画を立て、こうして無事に楽しく終える事が出来て本当に嬉しく思います。

思えば40周年記念で秩父吉田元気村にみんなが集い、50周年に向けて頑張ろうと誓い合ってから10年が経過し、またこうして埼玉県勤労者山岳連盟が今後もまた60周年に向けますます積極的な登山・ハイキング活動を展開し発展的に連盟活動を継続していける事を確信し、陰ながら南部ブロックとしても応援したいと思います。

埼玉県勤労者山岳連盟 創立50周年 おめでとうございます。

南部ブロック 事務局 澤藤俊昭



満願の湯 から満願滝

皆野アルプス 札立峠～破風山(627m)～満願の湯

参加者：わらび 1 名、あすなろ 1 名、紫翠 3 名、三郷 8 名

【記 録】

水潜寺は、秩父三十四観音、日本百観音（西国、坂東、秩父）巡りの結願寺として巡礼者が打留札とおいずる（白衣）を納める寺院である。

9 時 10 分に寺院入口から歩き出す。総勢 13 名、4 班の担当は、班長 八木原さん、副班長 金子さん、写真は高野(久)さんです。入口から右側に沿って歩いていくと、広葉樹林がうっそうと茂る坂道に差し掛かる。暫くすると、右側に大きな岩の断層帯があり、なぜ出来たか疑問を持ちながら通過した。登山道は太陽の光が差し込まない暗い道を牛歩のごとく…。札立峠に 10 時 10 分着く。峠は木立に遮り一部の街並みが眼下に見える。稜線は、陽射しが眩しく躰も温まり自然と足並みも早くなる。

10 時 40 分破風山山頂に立つ。両神山、武甲山等々が遠方に見え、最高のロケーション。



昼食後、埼玉県連 50 周年

記念横断幕の下、4 班の記念撮影を行った。11 時 20 分皆野アルプスを一路「水と緑のふれあい館」を目指す。

山頂直下のヤセ尾根を慎重に下り休憩舎に着く。地形図は左方向に行くべきところ、右へ向かってしまふ。地図のチェック漏れが 20 分のロスとなる。戻り返し、休憩舎に着くと 1 班の伊藤さん達と出会う。ここから左側登山道へ向かい、その先は緩斜面

の下りを 40 分で「水と緑のふれあい館」に 13 時 15 分頃に到着した。下山が予定より早くなった為、交流開始時間を 14 時 30 分にすると話が合った。

総勢 39 名の交流会が始まる。代表挨拶、歌あり、各会の会員挨拶、ビンゴ、クイズ等々。アルコールの勢いも重なり時間の流れも早く、最後に記念撮影をし「館」を後にした。

バス会社の手違いや交流会場の変更もありましたが皆様の不満もなく？ 県連 50 周年記念バスハイクは天候にも恵まれ、山頂での景観も素晴らしく、また、水と緑のふれあい館の交流会は思い出の一ページが飾られたのではないのでしょうか。

三郷山の会 富田 記



水潜寺入口 33 観音石仏



関東ふれあいの道を風戸集落へ



満願の湯・黄金の湯露天風呂